

## 年末に忘年会(お楽しみ会)をしました

日頃体力維持、運動機能維持のために一生懸命運動を下さっている皆様にも、楽しめる行事で1年の幕じめを。

でもやっぱり体を動かすゲームで楽しんでもらおうと企画をしました。皆様楽しんでいました。



射的



魚釣り

ゲームには景品がつけました。ゲームにも力が入ります。



チョコバナナや  
ポップコーンを手作りで。



輪投げ



閉めの挨拶！  
利用者様の  
掛け声で皆様と  
元気に一本メを  
しました。

〒950-2172  
新潟市西区内野上新町11810番地3  
デイサービスセンター ゆうばえ  
管理者： 鷲尾  
生活相談員： 長沼・山口・伊藤  
TEL:025-264-5777 FAX:025-261-4430

# ～ ご利用者のつぶやきから ～

## 90歳 女性 S様

ご利用までの経緯	右大腿部転子部骨折にて入院。OPE後リハビリをし、杖を使用せず歩行できるまでに回復する。退院後自宅に戻り、骨折前と同様の生活ができるまでに回復していたが、自宅内での動きの減少が著明で歩行機能の低下を感じる。外出し体を動かす機会としてデイサービス利用をご家族が希望するが、ご本人は「デイサービスは何もできない人が行くところ」とご利用に対し消極的であった。娘様の勧めで体験利用を承諾して下さる。
ご利用前のお話	ご本人：人に気を使うのは嫌だ。家では好きなようにしている。デイサービスにはまだ通わなくて良い。デイサービスには知り合いが行っている。親戚も通っていたので知っている。 ご家族：デイサービスを利用して気分転換を図ってほしい。
体験利用のご様子	朝の送迎車内でお知り合いに会う。話がはずみ、来所後の活動についても知り合いから説明を受けて、選択活動を選ばれた。杖を持参し歩行される。機能訓練ではPTが運動機能測定を行った。基本動作は自立されている。選択制活動では、知り合いに誘われて各種体操に参加。身体を動かす場面が多く、「週に2回ここに通いたい」と話される。
契約時のお話	ご本人：行ってみたら自分が思っていたところとは全然違った。身体を動かす事ができるのならば行きたい。また、知り合いに色々教えてもらったので感謝の言葉を伝えたら、「自分でも人の役にたてて嬉しい」と言われた。「デイサービスに行ったら最後」と思っていた印象を変えてくれた。 ご家族：母が行きたくないのならば無理に行かせたくなかった。行かないという事も覚悟していたが、帰ってきて「楽しかった」と言葉を聞き嬉しかった。いつまでも元気でいてほしい。
現在のご様子	週に2回ご利用されています。元々社交的であり他者との交流に積極的で楽しそうにお話をされています。先日「ここにきて本当に良かった」とお話下さいました。「家に戻り、少しずつ動けなくなってきているのが分かった。でもデイサービスに来ることには抵抗があった。」と本音をぽろり。「ここに来るとみんな楽しく運動ができる。今はまた杖がいらないくらい元気に歩けるようになった。」と実感しているご様子でした。ご近所にいる一人暮らしの人にも「ここに来るように話したい。おせっかいかな？」と、話して下さいました。自分が元気になれたから、他の人にもここにきて元気になってほしいと思うそうです。誰かの役に立ちたい思いは、いくつになっても残っています。